



金城学院幼稚園

No. 4



子ども達とおしゃべりは、本当に楽しいな・・・と思います。


〇〇に行ったよ！ こんな事があったんだ～ 今度〇〇〇〇が来るんだよ 等々身近に起こった出来事を心境も含めて話してくれます。そして登場人物は、お父さん・お母さん・兄弟・姉妹・お祖父さん・お祖母さん時々いところ。子ども達はとても豊かな表情で話してくれます。

家族との場が子ども達にとって大きな社会への土台になっていること、一緒に居て起こる様々な事柄が学びへと繋がっていることを実感する時でもあります。

さて今週末は『母の日』です。『母の日』は100年ほど前のアメリカ・ウェストヴァージニア州でアンナ・ジャービスという女性が亡き母を追悼するため、教会で赤いカーネーションを配ったのが始まりと言われていています。ちなみに日本で初めて『母の日』のイベントが行われたのは明治末期頃。そして1915年には教会でお祝いの行事が催されるようになり、徐々に広まっていったと伝えられています。

『母の日』は長い歴史の中でカーネーションを贈る日と定着していますが、日頃の母親への感謝を表す日でもあります。幼稚園では、子ども達と『家族』について思いを寄せる機会にしていきたいと考えています。

今回、日頃のことを思い浮かべ、**ありがとう**の気持ちをプレゼントという形で表わしました。それぞれ学年ごとに作った時の様子をお伝えします。

(まさえ )

年長さん ははの日プレゼントに見える育ちの姿♡

今年も子どもたちの心のこもったプレゼントができました。

例年、年長さん・年中さんの母の日のプレゼントは、年度初めの特別な年鑑別「あつまり」(通称 ねあつまり)の活動の中で作られます。

年中さん 年長さん 特別「ねあつまり」って?

初めての幼稚園生活、クラスのあつまりにドキドキしている年少さんを無理なく仲間として受け入れていかれるよう、園では1ヶ月かけてクラスのお友だちと顔あわせをしていきます。

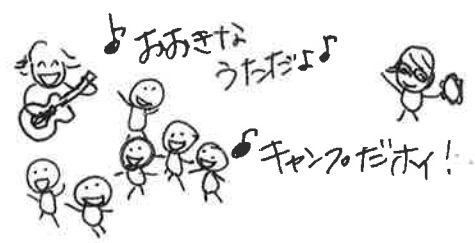
そのため、年少さんと年中さんだけ、あるいは年少さんと年長さんだけ、という少人数のクラスのあつまりをみ重ねるのです。少壮のお兄さん、お姉さんとの関わりを増やしながら年少さんは園の世界を広げていきます。



さて、年長さんのねあつまりは、どうして年少さんと年中さんが顔をあわせている間に文字通り「特別」行われました(年中さんも同じです)



初回は1人ずつ自己紹介。
名前、クラス、好きな食べ物と言いました。



♪うたを歌ったり...

5歳児は自分の思いを言葉にしていこうかととても大事!

みんなドキドキしながらもステキな声で言えましたよ!



母の日プレゼント作り し3い3 エピソード♡

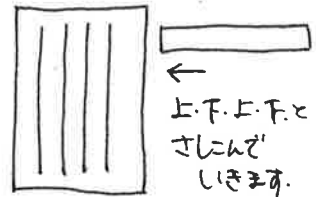


レターラック
&



大好きなあかあさんのかおカード

年長さんのプレゼントは 切り紙を入れた画用紙に 短冊に切った画用紙を 編みこんで 台紙を作り。さらに 端をリボンで かがって作ったレターケース。短冊は 1本ごとに、さしむ順番を変えないと 編みこんでいくことにならないので かなりむずかしい...



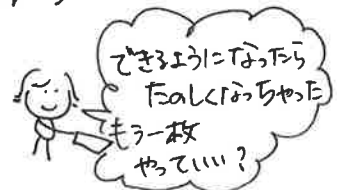
端をリボンで「かがる」のも リボンを通す向きをまちがえると「なみ縫い」になってしまいます。そんな活動で 子どもたちは...



確認はよから... 果敢とー。 木の強さ、ステキ!

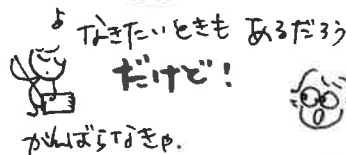


困ってることも 「伝えること」ができるの 大事!



やってみたい気持ちか ぶんぶんー これもステキ!!

◎ 中ども ステキだったのはー



あちこちで 友だち同士 教えあう事も!!



今年のテーマソング「ほらほらみらいのたんけん」!! 年長さんにとって一番大事なのは「だけど」のこと。むずかしいことや、できないことがあっても 「だけど: やってみる」ができるのは年長だけだよと、初めて歌った時に伝えられました。今回、活動の中で 子どもたちが「むずかし〜!! だけど、かえさる!!」と 自分たちで言葉にしよから 作っていたのが 本当に ステキでした。

お母さんの気持ちと子ども達の育ちがうけたプレゼント 大切に お使い下さいね!

年中さんからは

メモポド

幼稚園からの便利
提出物 etc
よく見える所に掛けて
使ってもらいたいのさ...

「おうちのひとは内緒で！」とはじまったプレゼントづくり。子どもたちの姿をお知らせします！

みんなのお母さんは？



おひかり
じゆうず！



いろいろの
つくるの
すき♡

ママのゴハンが♡♡♡
おいしい♪はね～と♡
♡ しゃべり話す子もいましたよ。♡

お顔を描こう！



かおのなかは
クワイプでしっかり
ぬりこんで...



かみのけのながさ...



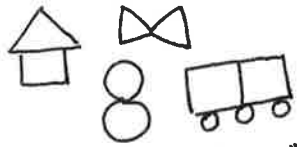
メガネ...

かみのいろ... はげのカタチ...

それぞれ、自分のお母さんの顔を思い浮かべてみながら描きました。個性あふれる、1人ひとり違う絵ですが、どれも素敵な笑顔の絵です。

○△□のフェルトで...

何ができる？
? 何に見える？



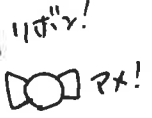
おうち、ゆきだるま、ちゅうち、じんや...



重なると...!!



まど!



リボン! ママ!

今度も○△□で絵を描いたり、足し絵をしたり、繰り返して経験し、楽しんできたことが力になっている。子どもたちの姿でした。

ポンドつけでは...



ちいさいかた
むずかしい...



この△はなに
おくんはなに??



「指先を上手に使う」「ポンドの量を考える」「ポンドをつけた元の位置へ」etc 大人にとっては何気ないことかもしれませんが、子どもたちのプレゼントを通じ成長を感じていたのではないでしょうか。と思っています。



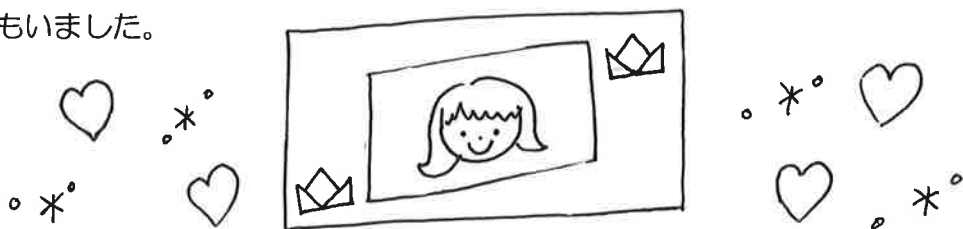
年少さんから お母さんへのプレゼントは

《ランチョマット》です❀

子どもたちにお母さんってどんな人かな？と尋ねると「ごはん作ってくれる！」「怒るよ〜！」「幼稚園連れて（お迎え）きてくれる！」「お洗濯してくれる！」「可愛い♥」など、いろいろと教えてくれました。大好きなお母さんのことを、よく見ているんですね。そんなお母さんに、ありがたいの気持ちを込めてプレゼントをあげようと話す「そうする〜♪」と元気な声で返事をしてくれました。

ランチョマットにはお母さんの似顔絵が描いてあります。年長さんがそばについて見てくれたのですが「ママは髪の毛長いの？」「みつあみはしてる？」「鼻もあるんじゃない？」「上手に塗れてるね！」など優しく声を掛けてくれていました。そんな年長さんの言葉に、年少さんは思いおもいのクレパスを手に取り、大好きなお母さんのことを考えながら、ダイナミックに描きました。

そして、似顔絵のまわりには可愛いチューリップ♪好きな色の折り紙を、子どもたちが選びました。角を合わせて、折り目は“おててアイロン”をしました。一生懸命おりましたが、少し折り目がずれてしまっているのはご愛嬌♥こちらも年長さんが隣で「上手だね！」「アイロンするんだよ！」「次はこうだよ〜！」「がんばって！」と見守り、励ましてくれていました。チューリップを画用紙に貼るのには、糊を使いました。「うす〜く、うす〜く糊をのばしてね」と声を掛けると真剣な眼差しで糊をのばしていました。糊の感触が楽しくなって、ついつい指に糊を取りすぎてしまう子もいました。



子どもたちからの愛と感謝がたくさんつまった《ランチョマット》
お食事の時間が楽しく、お料理がもっとおいしくなることと思います。
ぜひ、毎日のお食事の時間にお使いください。

(ちあき❀)



満ろオ見クラスのにじぐみさんも5月1日から保育が始まりました。
 待ちに待った入園でニコニコの笑顔で登園してくれた子、遊ぶことが
 大好きで、帰りの時間が近づいても「まだ遊びたい!」とお部屋を
 あっちこち動き回っている子、お母さんと離れるのが淋しくて大声で泣いた子...
 それぞれいろいろな姿がありました。初めておうちの方から離れて過ごす時間は
 淋しかったり不安もあったりするかもしれませんが、しかし自分の世界が広がっていく
 第一歩は期待も喜びも大きいと思います。そんな子ども達の気持ちに
 寄り添いながら、安心して幼稚園生活を過せるように、楽しい保育をしてゆき
 たいと思います。どうぞよろしくお願い致します!

Akie★

はじめての...その1 緑のUV帽!

今年度のにじぐみさんのUV帽は緑色!
 もしかしたら園庭の緑に溶け込んで
 しまうかも...!? 丁寧に心配してましたが、
 すくなく濃い目の緑なので、園庭で
 ちよちよと動いている姿がとても
 よく目立ちます。園庭で緑の帽子の
 子を見かけたら「にじぐみさん!」と
 声をかけてあげて下さいね♡



はじめての...その2 クレパス!

自分のネームシールがついたクレパスを
 皆で開けてみました。カラフルな色に
 ワクワクしながら、それぞれ思い思いに
 線を描いていました。優しい線、
 力強い線...お絵描きはとても
 楽しいです。丸い紙を渡すと
 丸を描いたり、すてきな絵が
 できあがりしました。これは記念に
 お母さんへプレゼントさせていただきます!

遊びを生み出す

ちから



子どもたちのあんな遊び、こんな遊びイベント

急に気温のあがった日、ドッジボールやドローイで汗を流した年長さんが「暑い、暑い。自分の涼いおうちがほしいなあ」と。

確かに。でも外のおままごとのおうちはどこも満員。

「じゃあ自分で作るか」ということになり、遊び室の奥からダンボールを運び出しました。

どうして何人かで作っていると



あれよあれよ、という間に「海賊船ごっこ」の始まりです。

鉄棒の補助具が操舵席に...



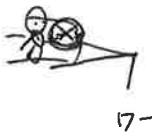
最近の海賊はキレイ好きたんたね。

とこへたんたが楽しそうと



年中さんや年少さんが続々と。

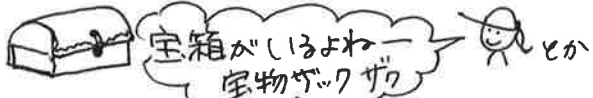
海賊船と聞くと



フェー 船のまわりをイカとかクラゲにたおて泳ぐ。

ねーこのまま残して、午後もしたいから

とこの日は午後も継続。



と、盛りあがり翌日も続きました。

与えられたもので遊ぶのではなく、

自分達の発想で遊びを生み出し、イメージを共有していく力。

「想像力」も「創造力」もイメージを「言葉で伝える力」も必要です。

このような力強い、楽しい遊びがこれからもたくさん生まれるといいですね。楽しみです。

